

各位

RRR 工法協会

## 令和7年度 RRR 工法技術講習会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

RRR(スリーアール)工法で建設された多くの盛土補強土擁壁(RRR-B 工法)は、1995 年阪神大震災、2011 年東日本大震災などにおいて優れた耐震性を発揮しました。このような実績から、地震で崩壊した盛土や擁壁の復旧工事や整備新幹線の建設において本工法は広く適用されております。最近では地震のみならず、豪雨時の洪水によって崩壊した鉄道盛土や台風による波浪・洗掘により崩壊した国道1号西湘バイパスの強化復旧にも採用され、高い評価を得ています。

本工法の応用技術として、RRR 橋台と GRS 一体橋梁(RRR-A工法)が開発され、津波で被害を受けた三陸鉄道北リアス線の橋梁復旧工事や北海道新幹線、九州新幹線、北陸新幹線などに広く採用され、RRR 橋台は 200 基近く、GRS 一体橋梁は 20 件近くの実績があります。これらの工法は、長い歴史を持つ橋梁構造物に変革をもたらしています。

また、フィリピン・マニラ通勤線では RRR 擁壁・橋台・GRS 一体橋梁が施工中であり、インド高速鉄道においては RRR 橋台の施工開始が 2025 年 10 月に予定されており、海外での適用事例も増えてきました。

つきましては、これらの RRR 工法の技術講習会開催を下記のとおり御案内申し上げます。今年度は、名古屋市での開催とし、東京大学・東京理科大学名誉教授 龍岡文夫先生には、GRS 構造物について、(公財)鉄道総合技術研究所 事業推進部長 神田 政幸氏には、都市鉄道プロジェクト等が鉄道構造物に及ぼす諸問題についての講演をしていただきます。お忙しい時期ではございますが、本案内を貴部署の方々に御回覧いただき、多くの方にご参加いただけましたら幸いです。つきましては、参加希望者名を別紙「参加申込書」にご記入の上、**令和7年11月1日(金)迄**にメールアドレスへ御送信いただくか、専用フォームで送信してください。※なお、先着順に受付を開始し、**定員(90名)**になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい。受付完了の方にはメールにてご連絡いたします。また、締切後の申込者の方には不受理の旨を、事務局より連絡しますので、ご了承ください。

敬具

記

開催日時：令和7年11月13日(木) 13:00~16:40

会場：TKP名古屋駅前カンファレンスセンター ホール5A

・・・別紙案内図参照

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2丁目41-5

CK20名駅前ビル5階

参加料：無料 ※先着90名

C P D：(一社)建設コンサルタンツ協会(JCCA) CPD 取得予定

スケジュール



時間	内容	講師
13:00~13:05	開会の挨拶	協会事務局 小阪 拓哉
13:05~14:45 (100分)	特別講演① GRS 構造物 - 擁壁から橋台・橋梁への発展 -	東京大学・東京理科大学 名誉教授 龍岡 文夫 先生
14:45~14:55	休憩	
14:55~15:55 (60分)	特別講演② 都市鉄道プロジェクトや建築プロジェクト等が 鉄道地下/基礎構造物に及ぼす諸問題	(公財)鉄道総合技術研究所 事業推進部長 神田 政幸 氏
15:55~16:05	休憩	
16:05~16:35 (30分)	RRR 工法の海外展開について	RRR-I 工法協会 事務局長 小阪 拓哉氏
16:35~16:40	閉会の挨拶	協会事務局 田村 幸彦

司会：協会事務局

【お問合せ先】RRR 工法協会事務局 (TEL. 03-5368-4103 FAX. 03-5368-4105)

以上

# RRR 工法協会技術講習会 会場のご案内

1. 会場名：TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター ホール 5A  
(名古屋駅・桜通口方面)
2. 住所：〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2丁目4 1-5  
CK20名駅前ビル5階 TEL 052-569-5020  
1階にセブンイレブンが有るビルです
3. 最寄駅：名古屋市営東山線・桜通線 名古屋駅 1出口 徒歩3分  
JR線 名古屋駅 桜通口 徒歩7分  
名鉄名古屋本線 名鉄名古屋駅 徒歩8分

## 4. 案内図：下図参照



※名鉄名古屋駅近くの同系列施設「TKP名鉄名古屋駅カンファレンスセンター」ではありません。  
お間違えのないよう、ご注意ください。

# 参加申込書

2025年 月 日

RRR 工法協会事務局 行

(ご記入後、PDF にして RRR\_seminar@igi.co.jp へ送付してください。)

令和7年度 RRR 工法協会 技術講習会 2025.11.13

貴社・部署名

\_\_\_\_\_

参加者御氏名

氏名 : \_\_\_\_\_  
Mail : \_\_\_\_\_ (TEL : \_\_\_\_\_)

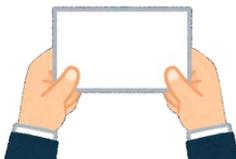
氏名 : \_\_\_\_\_  
Mail : \_\_\_\_\_ (TEL : \_\_\_\_\_)

氏名 : \_\_\_\_\_  
Mail : \_\_\_\_\_ (TEL : \_\_\_\_\_)

氏名 : \_\_\_\_\_  
Mail : \_\_\_\_\_ (TEL : \_\_\_\_\_)

- ・ 申込み受付を受理しましたら、メールでご連絡いたします。  
**【お願い】会場受付時には御名刺を頂戴しますので、ご準備をお願いいたします。**

※CPD 認定プログラム受講証明書への捺印は講習会終了後に受付にて行います。  
その際にも御名刺をいただきますので、証明書が必要な方は2枚ご準備ください。



※建設系 CPD 協議会構成団体のうち、地盤工学会、全国土木施工管理技士会連合会、農業農村工学会に所属されている受講者・参加者は、各団体への記録登録の際に、所定の「建設系 CPD 協議会加盟団体主催 CPD 申請書・受講証明書」が必要となります。

以上